令和7年度

倉吉市社会教育委員協議会臨時会

◆日時 令和7年7月24日(木) 10:00~12:00

◆場所 倉吉市役所 本庁舎大会議室

日 程 ————

1 開 会 10:00

2 あいさつ

3 協議事項

- ・経過説明…話し合いの場の持ち方等についての説明
- ○第4期倉吉市教育振興基本計画策定に向けて(グループ協議)

4 連絡事項

- ○各種大会等について
 - ・令和7年度鳥取県社会教育振興大会(兼鳥取県社会教育委員研修会) (11/14(金)・米子コンベンションセンター)
 - ・第 47 回中国・四国地区社会教育研究大会山口大会 (11/20(木)~11/21(金)・山口市)
- 5 その他
- 6 閉 会 12:00

社会教育委員の心得 七か条

- 1 地域の実情に詳しくなりましょう。
 - ⇒自分の住んでいる地区の実態を、会議で話す。
- 2 地域の施設や社会教育事業を見て、住民の声に耳を傾けましょう。
- 3 地域づくり・まちづくりの活動、NPOやボランティア団体の活動に参加してみましょう。 ⇒月に1回は、地域の行事に参加する。
- 4 研修会に参加して、ネットワークを広げましょう。
 - ⇒研修会や研究大会等に積極的に参加する。
- 5 社会教育委員同士で、情報交換をしましょう。
 - ⇒研修(旅行)や飲みニュケーションを計画する(させる)。
- 6 他の委員と協力して、地域の課題と向き合いましょう。
 - ⇒会議の回数を増やす(させる)。
- 7 教育委員会の担当者と意志の疎通を図りましょう。
 - ⇒教育委員会に顔を出したり、行事に呼び出す。

倉吉市社会教育委員名簿

任期:令和6年2月1日~令和8年1月31日

	氏		名		所	属	選出区分			
1	井	上	達	也	倉吉市小学校長会		学校教育の関係者	新任		
2	岩	垣	和	久	倉吉市公民館連絡協議会		倉吉市公民館連絡協議会		社会教育の関係者	会長
3	小	椋	勝	美	倉吉市スポーツ協会		社会教育の関係者			
4	眞	田	廣	幸	倉吉市文化財保護審議会		社会教育の関係者			
5	岸	田	曜	子	中部読書活動推進フォーラム 実行委員会		社会教育の関係者			
6	臣	下	千	之	倉吉市人権教育研	究会	社会教育の関係者			
7	前	田	澄	子	特定非営利活動法		家庭教育の向上に 資する活動を行う者			
8	樽	井	亜紀子		倉吉市中学校 PTA 連合会		家庭教育の向上に 資する活動を行う者	新任		
9	鷲	見	寿	久	倉吉市青少年育成	協議会	家庭教育の向上に 資する活動を行う者			
10	笠	見	猛		倉吉市コミュニテ 指定管理者連絡会	ィセンター	学識経験のある者			
11	黒	Ш	泰		倉吉市自治公民館	連合会	学識経験のある者	新任		
12	長	岡	絵里佳		学校法人藤田学院 鳥取短期大学		学識経験のある者	副会長		
13	枡	田	弘	子	倉吉市地域学校委員	員会	学識経験のある者			

教育委員会事務局・教育機関

中田 寛	教育長
石賀 大生	事務局長
井谷 真由美	社会教育課長
根鈴 輝雄	博物館長
田村美香	図書館長

関係課

田村剛	地域づくり支援課長
-----	-----------

事務局(社会教育課)

山﨑 昌子	課長補佐
多久和 伸昭	市民スポーツ係長

7/24(木) 倉吉市社会教育委員協議会臨時会について(流れ)

第4期倉吉市教育進行基本計画

教育目標(※令和7年5月教育委員会定例会で確定「5」が3期計画と少し変わっています)

- 1 社会全体が協働し学び続ける環境づくり
- 2 主体性を培い、創造性を養う学校教育の推進
- 3 安心・安全な教育環境の充実
- 4 たくましく健やかな心と体づくりの推進
- 5 伝統と文化・芸術を尊重し、未来を創り出す人材の育成

○グループ(3~4人)に別れ、別紙「グループ協議の流れ」に沿って意見交換・協議を行う。 参考として第3期振り返り、第4期教育目標を提示し参考にしてもらいながら、現状の課題は何か、 解決するために何をすべきかを議論する。

全体進行:岩垣会長、長岡副会長 ※グループワークにも入られる

- 〇グループごとに発表・情報共有
- ○議論された解決策等を計画策定に活かす

グループ協議の流れ

- ① 自己紹介…氏名、所属、一言(ふだん何をしているか等) (全員 1 人1分) 10:15
- ② 進行担当と発表担当を一人ずつ決めてください。(3分)
- ③ 第3期計画の振り返り(事前送付資料)についての感想(1人ずつ)を。(各委員3分以内) 10:25
- ④ ③の内容も考慮しながら、現在の社会教育を中心とした課題について率直な意見を出し合いましょう (25 分)10:35
- ⑤ ④で出た課題についての解決策するためには、誰が、何をしなければならないか、何ができるか出し合いましょう。 (20 分)11:00
 - ・市民ができること(自分目線で)
 - ・行政にしてほしいことなど
- ⑥ 発表内容の確認 (5分)11:20

第4期倉吉市教育振興基本計画

【教育理念】

ふるさと倉吉を愛し 豊かな心と夢をもって 主体的に 生きる 未来を拓く人づくり

【教育目標】

- 1 社会全体が協働し学び続ける環境づくり
- 2 主体性を培い、創造性を養う学校教育の推進
- 3 安心・安全な教育環境の充実
- 4 たくましく健やかな心と体づくりの推進
- 5 伝統と文化・芸術を尊重し、未来を創り出す人材の育成

()	くモ用紙)			
1	現状の課題			

2 課題を解決するためにすべきこと、できること (誰がするかも話し合う…市民ができること(自分目線で)、行政にしてほしいこと)